

2022年9月吉日

各 位

一般社団法人 日本ダクティル鉄管協会
北海道支部長 高橋 彰

2022年度
「ダクティル鉄管協会セミナー」の開催について（ご案内）

皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より日本ダクティル鉄管協会に対しまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて当協会北海道支部では、水道事業に携わる皆様が抱える諸課題の解決に少しでもお役に立ちたく、2015年度より「ダクティル鉄管協会セミナー」を開催しております。毎回各分野で豊富な知見をもつ講師を全国からお招きし、相互に交流を図ることができる有意義な機会として、聴講された皆様から好評をいただいております。

今年度は下記の通り開催する運びとなりましたので、時節柄何かとご多用のことと存じますが、是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 日時 2022年11月1日（火）13：30開会（12：45受付開始）16：20閉会
2. 会場 ホテルモンテレーデルホフ札幌 13階 -札幌市中央区北2条西1丁目- 《別添資料-1》
3. 講演テーマと講師 《別添資料-2》

■講演Ⅰ 『会津若松市水道事業における水道わかまつアクションプランと水道DXの取組』

会津若松市上下水道局 副局長兼上水道施設課長 鈴木 勇人（すずきはやと）氏

■講演Ⅱ 『公共事業で発生する自然由来重金属等への対応-北海道新幹線建設を例として-』

旭川工業高等専門学校 校長（北海道大学名誉教授）五十嵐 敏文（いがらしとしふみ）氏

4. 参加費 無料（交通費等は各自でご負担願います）

5. 参加申込方法 《別添資料-3》

同封の参加申込書により、参加希望者の所属・氏名をご記入の上、10月20日（木曜日）までに、メール又はFAXにてお申込み願います。

なお、参加希望者が多数となった場合には、会場の都合により勝手ながら調整のご相談をさせていただきますことがございますので、予めご了承願います。

また、当セミナーにつきましては、日本ダクティル鉄管協会のホームページ <http://www.jdpa.gr.jp/> でもご案内しております。

（ホームページ内にある参加申込書Excelファイルをご活用ください。）

6. 問合せ先

一般社団法人 日本ダクティル鉄管協会北海道支部 高橋、稲垣

TEL：011-251-8710 FAX：011-522-5310

E-mail：高橋（ak-takahashi@jdpa.gr.jp）稲垣（m-ina@jdpa.gr.jp）

【会場のご案内】

■ 会場名 ホテルモントレエーデルホフ札幌

札幌市中央区北2条西1丁目1番地

TEL：011-232-1777

■ 交通アクセス

- JR札幌駅 東改札口南口より徒歩8分
- 地下鉄札幌駅 22番出口より徒歩2分
- 地下鉄大通駅 31番出口より徒歩6分
- 地下駐車場50台

※ホテル内に自動販売機はございません



セミナースケジュール

時 間	内 容	講 師
12:45~13:30 (45分)	受 付	
13:30~13:35	開 会 挨拶	一般社団法人日本ダクティル鉄管協会 北海道支部長 高橋 彰
13:35~14:50 (質疑含) (75分)	<p>【講演Ⅰ】 『会津若松市水道事業における水道わかまつ アクションプランと水道DXの取組』</p> <p>【講演概要】 会津若松市上下水道局では、AIによる管路劣化診断やIoTを用いた施工情報システム、NB-IoTによる監視型漏水調査、小規模管路DBなど水道DXを進めていますが、第三者委託の導入や料金改定などを経て水道DXに至った経過や、それぞれの事業の概要を紹介しながら、取り組みの重要性をお伝えします。また、管路再構築計画などのアクションプランを紹介しながら、計画とDX事業の関係性などについても紹介します。</p>	<p>会津若松市上下水道局 副局長兼上水道施設課長 鈴木 勇人 氏</p>
14:50~15:05 (15分)	休 憩	
15:05~16:20 (質疑含) (75分)	<p>【講演Ⅱ】 『公共事業で発生する自然由来重金属等への対応 ー北海道新幹線建設を例としてー』</p> <p>【講演概要】 自然由来重金属等の問題は、火山国である日本では、どのような事業でも対応が必要となる。とりわけ、現在建設中の北海道新幹線では、長大トンネルを数多く掘削し、膨大な掘削残土を発生することから、その中に含まれるヒ素などの重金属等への対応は不可欠である。とくに、札幌市内は、ヒ素を含有する火山岩類が分布するほか、沖積層にもヒ素が含まれるため、掘削残土の硬軟にかかわらず対応が求められる。例として合理的対策案として広く採用されている吸着層工法をおもに紹介する。このような案件は、土壌汚染対策法の強化にともない、新幹線工事だけではなく、送配水管などの土工工事においても適切な対応が求められており、留意すべき重要な項目の一つになることから、水環境の保全の観点から踏まえそれらの留意点を紹介する。</p>	<p>旭川工業高等専門学校 校長（北海道大学名誉教授） 五十嵐 敏文 氏</p>
	閉 会	

一般社団法人
 日本ダクタイトイル鉄管協会北海道支部 稲垣宛
 E-mail : m-ina@jdpa.gr.jp

※ホームページ内の参加申込書 (Excelファイル) を、Eメールにて添付して送信、
 又はFAXにて送信下さい。(FAX : 011-522-5310)

2022年度ダクタイトイル鉄管協会セミナー参加申込書

- ◇開催日 : 11月1日(火) 13:30開会(受付12:45~)
- ◇開催場所 : ホテルモントレーエーデルホフ札幌13階 (札幌市中央区北2条西1丁目)
- ◇参加希望者の所属名、氏名を下記の表にご記入願います。
- ◇申込期日 10月20日(木)

所 属 名 (役職名)	氏 名

◇その他、ご意見、ご要望、当日の講演内容についての質問等がございましたら、お書き添えください。

◇ご連絡先

・事業体名及び会社名	
・参加代表者の氏名 (問合せ窓口)	
・電話番号	
・FAX番号	
・E-mailアドレス	

◇新型コロナウイルス感染症対策について

- ・発熱などの症状がある方、新型コロナウイルス感染の疑いのある方は参加をご遠慮ください。
- ・会場に入る前に、手洗い・手指消毒を行い、会場内ではマスク着用をお願いします。